

恐山イタコの口寄せ

恐山イタコ 杉崎美智子

死者の魂を我が身に宿し、その言葉を伝える「口寄せ」

毎年恐山大祭と恐山秋詣りでイタコの口寄せを行っております。

恐山のイタコを民宿 治郎兵衛家に22年前からお呼びして、先祖供養のための催しを行っております。
毎年4月・10月の年2回開催しております。
今年はコロナ蔓延の為、4月は中止となりましたが、10月第3週の金・土・日に開催を予定しております。



イタコの口寄せ会場(民宿 治郎兵衛家)



イタコの口寄せ

今村正主な役職

宮古市議会議員

- 産業建設常任委員
- 議会広報編集委員

- 朝日不動産代表
- NPO地球環境共生ネットワーク理事
- NPO三陸自然環境新産業プラットフォーム理事長

今村正 プロフィール

昭和22年10月生まれの74歳。青森県立田名部高等学校卒業
日本大学法学部(通信課程)卒業・五所川原市長リコール代表
恐山イタコ宮古の会代表(毎年4月・10月イタコの口寄せ開催)

今村正へのご意見・応援メッセージは公式ホームページまで
<https://imamuratadashi.jimdofree.com/>



山林盗伐対策

平成28年2月、十町歩以上の山林が盗伐されました。判決が令和3年12月2日に出され、故意による盗伐が明らかになりました。今までは、伐採届を提出する際、何ら証明するものの確認はされずにおりましたが、令和2年12月から、森林を所有していることが分かる書類(登記事項証明書、課税証明書、納税通知書など)を添付することの改善が図られました。このように、的確に処理してさえおれば、市民の大事な財産・山林を守ることができます。

市民の大事な財産を守るのは行政であります。



無残な山林盗伐跡

山口川支流浄化



山口川支流へ鴨の飛来

毎年海の日企画として、山口川支流(旭湯～岩見神経内科医院)の河川浄化のため、EM団子を2,000個投入しております。当初あった40cmのヘドロが消え、せせらぎが舞い戻り、3から15cmのウグイ、ボラが群れをなして泳いでおります。

また、鷺や鴨も飛来しオニヤンマ、赤とんぼが飛び回っております。

麴から作る手作り味噌作り

東日本大震災後、食品から摂取される放射能を除去するため、味噌、玄米を食することで効果があるという爆心地から1.2kmにおられた、肥田舜太郎医師の考えに賛同し、昨年で11回目の手作り味噌を20人からの団体で造っております。

3日間かけて麴作りから手がけ、県産大豆、塩は海水から採取したものを使用し、1人22kgの安全な手前みそ作りをしております。

人間の健康は本物の味噌作りから初めましょう。



手作り麴の作業風景